

中小企業信用保険法第2条第5項第2号
の規定による認定申請書(①-ロ)

令和 年 月 日

大阪府和泉市長 あて

事業所所在地

住所

氏名

印

Tel

私は、 _____ が、 _____ 年 月 日から _____ (注) を行っていることにより、下記の通り同国事業者との間接的な取引の連鎖関係について売上高等の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保証法第2条第5項第2号ロの規定に基づき認定されるようお願いします。

記

- 1 _____ に対する取引依存度 _____ %
- A _____ 年 月 日から _____ 年 月 日までの _____ に関連する取引額等 _____ 円
- B 上記期間中の全取引額等 _____ 円
- 2 売上高等
- (イ) 最近1か月間の売上高等
- | | 減少率 | % (実績) |
|---------------------------|-------|---------|
| C: 事業活動の制限を受けた後最近1か月の売上高等 | _____ | _____ 円 |
| D: Cの期間に対応する前年1か月間の売上高等 | _____ | _____ 円 |
- (ロ) (イ)の期間も含めた今後3か月間の売上高等
- | | 減少率 | % (実績見込み) |
|--------------------------|-------|-----------|
| E: Cの期間後2か月間の見込み売上高等 | _____ | _____ 円 |
| F: Eの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 | _____ | _____ 円 |

第 _____ 号

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

申請のとおり相違ないことを認定します

本認定書の有効期間: 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日から令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日まで

認定者 和泉市長 辻 宏 康 印

(注) 経済産業大臣が指定する事業活動の制限の内容に応じ、「店舗の閉鎖」等を記入してください。
(留意事項)

- 認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- 和泉市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行う必要があります。

中小企業信用保険法第2条第5項第2号認定申請内訳書

対象取引の取引額(A)	円
全取引額(B)	円

(B) _____ × 100 = _____ %
 (A)

(イ)最近1か月間の売上高の確認

最近1か月	売上高(C)	前年等(※)同期	売上高(D)
令和 年 月	円	令和 年 月	円

(最近1か月売上高の減少率)

(D) _____ 円 - (C) _____ 円
 _____ × 100 = _____ %
 (D) _____ 円

(小数点第2位以下切り捨て)

(ロ)イの期間後2か月間の見込み売上高等

(イ)の期間後2か月間	売上高(E)	前年等(※)同期	売上高の(F)
令和 年 月	(見込み) 円	令和 年 月	(実績) 円
令和 年 月	(見込み) 円	令和 年 月	(実績) 円
計	(見込み) 円	計	(実績) 円

((イ)の期間を含めた最近3か月間の売上高見込みの減少率)

(D+F) _____ 円 - (C+E) _____ 円
 _____ × 100 = _____ %
 (D+F) _____ 円

(小数点第2位以下切り捨て)

上記の内容について、事実に相違ありません。

令和 年 月 日

事業所所在地

申請者

氏名

印